

ジグソーの「puzzle」が日本 IBM の「SoftLayer」との連携を開始し、 エンタープライズ領域のビジネス拡大に向けた戦略を強化

ジグソー株式会社(本社：東京都港区、代表取締役：山川真考、以下「ジグソー」)は、企業システムの ICT 最適化及び効率化を目的とした自動運用プラットフォーム「puzzle」と日本アイ・ビー・エム株式会社(以下 日本 IBM) が提供するクラウドサービスである「SoftLayer (ソフトレイヤー)」との連携を開始し、エンタープライズ企業への戦略を強化することを発表します。

ジグソーの自動運用プラットフォーム「puzzle」は、多くのクラウドシステムとの連携を実施しておりますが、特にエンタープライズ領域(製造業、金融、医療、クレジットカード、航空業界など)にフォーカスし、複雑なシステム連携やそこにおける運用プロセスの大幅な負荷軽減と運用業務の自動化・最適化によって、SoftLayer を利用するユーザに対する課題解決を実現します。

また、SoftLayer が持つ信頼性の高いグローバルネットワーク網へ、IoT オートコントロールを始め、各種 IoT センサーやウェアラブルデバイスデータを収集することで、より高レベルのセキュリティ管理、データ分析、リスク予測などが可能になります。これによりユーザの選択肢が大きく広がり、煩雑なシステム管理の軽減、新規のビジネス機会の獲得、コスト削減を実現させ、ユーザの業務の変革と利用者の拡大を実現して参ります。

また、企業の業務システムにおいて多くの導入実績がある日本 IBM のクラウドサービス「SoftLayer」との連携を新たに可能にし、「puzzle」の機能強化を図ります。「SoftLayer」を取り扱う日本 IBM とのパートナー関係を一層強化することで、エンタープライズ企業の利用を促進し、さらに幅広いユーザのシステム特性にあわせたサービスの提供を推進して参ります。

■ 「SoftLayer」について

「SoftLayer」は IBM の提供する高性能、高セキュリティのクラウドサービス (IaaS) です。世界 140 カ国、21,000 以上のユーザ企業に利用されており、ビジネスのグローバル展開にも最適なサービスです。

<http://www.ibm.com/cloud-computing/jp/ja/softlayer.html>

■ 「puzzle」について

システムの最適化や自動化への課題を解決していく上で、「puzzle」の自動検知&自動コントロール (A&A) 機能を採用する事により、よりハイレベルなサービス実現をしていくことが可能となります。

【日本アイ・ビー・エム株式会社様からのエンドースメント】

日本アイ・ビー・エムはジグソー株式会社の「puzzle」とSoftLayerの連携を歓迎します。SoftLayerは、セキュアなグローバル高速ネットワーク、ベアメタル・サーバーと仮想サーバーを自由に選択できること、高い性能、安定度の高さなどを特長としたクラウド・サービスです。運用プロセスの負荷軽減や運用業務の自動化・最適化を行う「puzzle」と組み合わせることにより、企業のお客様の複雑なシステム環境の構築や運用を、より一層支援していきます。IBMは今後とも、パートナー様と共に企業向けクラウドの活用を推進し、お客様のビジネス価値の向上に貢献する製品・サービスをお届けしてまいります。

日本アイ・ビー・エム株式会社 執行役員 クラウド事業統括担当 小池 裕幸

【ジグソー株式会社について】

ジグソー株式会社は人工知能制御によるIoTデータコントロール及びロボット型ソフトウェアモジュール群による全自動IoTプラットフォームのクラウド提供、次世代OS・セキュリティコンポーネント群の研究開発等を軸に、様々なデバイスやシステムの監視、障害対応からシステム運用全般までトータルサポートなどを行っている国内唯一の次世代総合システム運用カンパニーです。

■会社概要

会社名：ジグソー株式会社 (URL：<https://www.jig-saw.com/>)

証券コード：3914

所在地：東京本社/東京都港区三田2-10-6 9F

札幌本店/北海道札幌市北区北8条西3丁目32番7階

SCCおよびサテライトオフィス、A&Aラボ/札幌市内

代表者：代表取締役 山川 真考

設立：2001年11月

資本金：3億1,410万円(2015年5月29日現在)

【本件お問い合わせ先】

ジグソー株式会社 (JIG-SAW, Inc.)

東京本社：東京都港区三田 2-10-6 9F

経営管理ユニット 広報担当

TEL:03-5442-3957